

あけましておめでとうございます。おそらく世界で唯一、産休により休刊中の店内新聞で編集長を務めておりますヴァンドゥールの横田です。お久しぶりです、または初めてまして、または恋してる(オシャレ感を足しました)。今回はお知らせのための特別号です。だからパンについての記述はございません。延々とお知らせします。本編がなく予告編ばかりを映画館で観させられる気持ちで読み進めてください。普通なら苦痛で席を立ちますよ。でも大丈夫ですよ、エンターテナーですから。ファンタジスタですから。エクソシストですから(残念ながら、ここが今号のクライマックスです。おお、底が浅い)。

すでにご存知の方もおられるかもしれませんが、本年よりシュクレクールは定休日(が)撤廃されました。ほぼ年中無休での営業です。まだ始まったばかりの試みであるにも関わらず、「定休日」が重なっていたので諦めていたけれど、やっと来れました!や「曜日」を気にせずパンがいつでも買える」など新しい出会いや嬉しい声が届いています。これは営業形態を変えてよかったです。思わせてもらえる良い面です。しかし物事の変化には大小の差はあれ必ず両面を併せ持ちます。ではマイナスの面とは。そつです。これまでに定休日を利用して催していた様々なイベントが行えなくなりました。イベント部の部長(自称)も兼任している身としましては頭が痛く心苦しい、艱難辛苦にあるのです。一時は迷走し私の休日(を)割いて喫茶店で一緒にお茶を飲むという、老人会の憩いの集いのような企画までよぎり、需要がないという切実なサイドブレーキによって思いとどまった次第です。

変わってしまったのだから仕方が無い、と片付けるのは簡単です。しかしそれによりせっかくイベントを楽しみに参加して下さっていた方々の想いや、スタッフとお客さんと共有させてもらっていた熱量を帯びた時間が失われるのは残念でなりません。

ということで強行突破だ、苦肉の策!

2013年 特別企画

## 『毎月最後の日曜はシュクレクールと触れ合おう』 略して『毎月パブ』を行います!!!!

2月より各月の最終日曜日の午後に定期イベントを初めます。堅苦しい募集やくくりは設けません。パンを買ったついでにふらっと寄ってもらい、「最近めっきり寒くなりましたね」なんて他愛のない会話や「小麦と酵母と発酵と?」なんて気になるパンの疑問、日曜の夕方の方のサザエさんの憂鬱を紛らわせる賑やかしなど、理由は何でも構いません。ひっくるめて歓迎します。ジャージや部屋着で参加できる「緩い」を超えた「ゆる〜い」空気感で、時には鍋をつついたり、巨大なチーズフォンデュをやったり、なんならパンとは無関係に流し素麺とかでもいいくらいの心持ちです。主催するスタッフも各回ごとに変わるのもありでしょう。「1ヶ月の締めくくり(に)日常と半歩離れた小さなお祭り」みたいなテーマです。シェフをはじめスタッフ共々、季節を愛でつつ寛げる場所を提供できればと考えております。

そんな乱暴なゆるゆる企画を実現する力と場所を貸してくれる所はないかしら、と思ったら、こんなに近くに、こんなに素敵なお店があったのです。はい。毎度お世話になっております『大月酒店』様です。これで飲み物の心配もありません。大船に乗ってアルコールの海を渡ることも可能な気分で挑めますね。

そんな第一回は発起人でもある私からの提案、『日曜だったらカレーでしょ!?』です。この理由は少しばかり内輪の話になります。シュクレクールでは、忙殺的なスケジュールの中でも曜日感覚を失わないために、毎週日曜日の賄いはカレーと決まっています。海軍の発想から拝借しました。この度、せっかく日曜日に開催するイベントなのであれば、シュクレクールらしくクオリティを高めてお客さんも巻き込んでしまおう、という試みです。肝心のカレーは、シュクレで評判のカレーを作るスタッフに依頼します、だけの予定だったのですが……今回は記念すべき第1回目ということもありスペシャルコラボを添えてのお出迎えです。その気になるお相手とは、去年の暮れに独立を果たされたばかりの大阪で最も勢いのあるイタリア料理店のひとつ『TAVERNETTA da KITAYAMA』の北山シェフです。知っている人にとっては記憶でお腹が鳴りますが、ご存じでない方にとっては「イタリアンのシェフがなぜカレーなの?」と不思議に思わ

れるでしょう。食べればわかると片づけてしまいたいところですが、簡単に説明致します。北山シェフは見た目も心意気も活気に満ちた方で、そのほとぼしる情熱は本職だけで収まり切らず、「自分が好きだから」という動機によって独学で作られているカレーがとんでもないレベルなのです。関係者の間で独立の話が出回った際にも、ひょっとしたらカレー屋ではないだろうかと疑われるくらいの逸品です。普段はお店でも出しておられないそのカレーを、今回のイベントのためだけに寸胴いっぱい作って下さることになりました。北山シェフのカレーが食べられるのはシュクレだけ!(鳥山先生の作品が読めるのはジャンプだけ、へのオマージュです)そのカレーに合わせてシュクレクールからはなんと……、シュクレクールからはナンぽい物を作ります(危うくダジャレにないかけるのを回避)。「なんて素敵なナンのパン」です。ねっとり気だるい日曜日に刺激を加えるイベントです。諸々含めて乞うご期待。

とき  
2月24日 日曜日

じかん  
14時~17時頃まで

ところ  
大月酒店 3階スペース  
(シュクレクールより徒歩3分)

ないよう  
パンとカレーと飲み物で  
だらだら団らん

かかく  
500円~(未定)

### Les bonnes résolutions

某月吉日。とあるビストロにてシュクレクールとモンテペロの食事が開かれました。歓迎や忘年や新年をゴった煮にした、ポトフ的な旨味が染み出る宴です。舌鼓を打ちつくして、胃袋もたけなわ膨らみきった状態で巨大なデザートとの奮闘も終え、最後に両店のオーナーである岩永さんより締めめの挨拶がありました。抱負に代えて抜粋させていただきます。

「一点だけです。今年も我々は価値を生む仕事だけを楽しみましょう。それ以外に興味はありません。それぞれが役割を果たし一丸となって価値を作るのです。以上」  
2013年の我々はこんな感じです。今年もよろしく願います。